

2024年度 日本地震工学会大会 優秀発表賞
JAEE Annual Meeting on Earthquake Engineering,
2024 Excellent Presentation Award

日本地震工学会では、日本の地震工学の将来を担う若手地震工学者の研究を応援するため、2009年度の年次大会に「優秀論文発表賞」を設けました。
2024年度は、岐阜じゅうろくプラザにて一般セッション、英語セッションを実施し、これらのセッションで発表をおこなった大会開催年度末時点満35歳以下の方を受賞候補者として「優秀発表賞」の表彰を行いました。
大会実行委員会委員会による評価をおこない、本会表彰規程及び優秀発表賞細則に従い大会実行委員会の審議により受賞候補を選考いたしました。
その後、下記の11名の優秀発表賞を決定いたしました。
受賞者は以下のとおりです。心よりお祝い申し上げます。

番号 No.	受賞者氏名 Awardee Name (所属 Affiliation)	発表題目 Presentation Title
A-21-6	明橋弘樹 (竹中工務店)	構造設計検討や最適化のための地震時最大応答高速評価法
C-11-2	大野歩美 (東北大学)	限られた加速度計の地震応答観測記録に基づく建物各階の剛性低下率の推定手法の検討
A-14-2	藤田康介 (東京科学大学)	ねじ固定式あと施工アンカーの引抜き耐力に関する実験
A-22-2	渡邊悠 (東北大学)	CLTパネルと太径ビスによる低層建築用ユニットシステムの開発
B-13-2	井上晏菜 (東京都立大学)	サイト特性のばらつきが二重スペクトル比に及ぼす影響についての検討
B-21-4	本田栞 (竹中工務店)	異常震域に着目した機械学習による震度予測の基本的検討
C-12-5	渡井一樹 (竹中工務店)	建物振幅に応じて性能が変化する非線形TMDの性能確認試験
C-14-5	影山史渡 (神戸大学)	スライディングモード制御による免震構造物のセミアクティブ制御に関するリアルタイム・ハイブリッド実験による検証
D-12-4	二本松景人 (茨城大学)	衝突を考慮した人体の地震応答解析モデルによる地震時群衆避難シミュレーション
D-13-2	大野達也 (清水建設)	令和6年能登半島地震における生産施設の被害分析
C-22-5	Munoz Flores Andre Alberto	APPLICABILITY STUDY OF A SWARM INTELLIGENCE ALGORITHM TO IDENTIFY THE PARAMETERS OF A SINGLE DEGREE OF FREEDOM SYSTEM